



アクセスリスト

この章では、[一括管理 (Bulk Administration)] メニューを使用してアクセスリストを挿入、削除、およびエクスポートする方法について説明します。アクセスリストには、少なくとも1つの **permit** ステートメント、および場合によっては1つ以上の **deny** ステートメントから構成される順次リストが含まれています。これらのステートメントは、IPアドレス、および場合によっては上位層 IP プロトコルに適用されます。アクセスリストには、参照に使用される名前があります。多くのソフトウェア コマンドは、構文の一部としてアクセスリストを受け取ります。

- [アクセスリストの挿入 \(1 ページ\)](#)
- [アクセスリストの削除 \(2 ページ\)](#)
- [アクセスリストのエクスポート \(3 ページ\)](#)

アクセスリストの挿入

BAT を使用して、アクセスリストを挿入できます。

始める前に

- アクセスリスト固有の詳細を含むデータ ファイルをカンマ区切り値 (CSV) 形式で作成する必要があります。
- トランザクションに関わるターゲットと機能に絞り込み、データファイルをアップロードします。

手順

ステップ 1 [一括管理 (Bulk Administration)] > [モビリティ (Mobility)] > [アクセスリスト (Access List)] > [アクセスリストの挿入 (Access List Insert)] の順に選択します。

[アクセスリストの挿入 (Insert Access List Configuration)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 [ファイル名 (File Name)] ドロップダウン リスト ボックスで、アップロードしたファイルを選択します。

- ステップ3** 既存の設定をオーバーライドするには、[既存の設定の上書き (Override the existing configuration)] チェックボックスをオンにします。
- ステップ4** [ジョブ情報 (Job Information)] セクションに、ジョブの説明を入力します。デフォルトの説明は [アクセスリストの挿入 (Insert Access List)] です。
- ステップ5** ジョブをすぐに実行するか、それとも後で実行するかを選択できます (対応するラジオボタンを選択します)。
- ステップ6** アクセスリストを挿入するためのジョブを作成するには、[送信 (Submit)] をクリックします。
- [ステータス (Status)] セクション内のメッセージで、ジョブが正常に送信されたことを確認できます。
- ステップ7** このジョブをスケジュールするか、アクティブ化するには、[一括管理 (Bulk Administration)] メインメニューの [ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] オプションを使用します。

関連トピック

[サーバへのファイルのアップロード](#)

アクセスリストの削除

BAT を使用してアクセスリストを削除できます。

始める前に

- アクセスリスト名を含むデータファイルが必要です。
- トランザクションに関わるターゲットと機能に絞り込み、データファイルをアップロードします。



-
- (注) bat.xlt で作成された挿入トランザクションまたはエクスポートトランザクションのファイルを削除トランザクションに使用しないでください。代わりに、削除する必要があるアクセスリストレコードの詳細を含むカスタムファイルを作成する必要があります。削除トランザクションにはこのファイルだけを使用してください。このカスタム削除ファイル内にはヘッダーが不要で、アクセスリスト名の値を入力できます。
-

手順

-
- ステップ1** [一括管理 (Bulk Administration)] > [モビリティ (Mobility)] > [アクセスリスト (Access List)] > [アクセスリストの削除 (Access List Delete)] の順に選択します。

[アクセスリストの削除 (Delete Access List Configuration)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 [カスタムファイル内の名前によるアクセスリストの削除 (Delete Access List where name in custom file)] ドロップダウンリストボックスから、アクセスリストの削除用にアップロードしたファイルを選択して、[検索 (Find)] をクリックします。

ステップ 3 選択したアクセスリストと一緒に [ジョブ情報 (Job Information)] セクションが表示されます。

ステップ 4 ジョブをすぐに実行するか、それとも後で実行するかを選択できます (対応するラジオボタンを選択します)。

ステップ 5 アクセスリストを削除するためのジョブを作成するには、[送信 (Submit)] をクリックします。

[ステータス (Status)] セクション内のメッセージで、ジョブが正常に送信されたことを確認できます。

ステップ 6 [一括管理 (Bulk Administration)] メインメニューの [ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] オプションを使用して、このジョブをスケジュール追加またはアクティブ化します。

関連トピック

[サーバへのファイルのアップロード](#)

アクセスリストのエクスポート

BAT を使用して、アクセスリストをエクスポートできます。



(注) [アクセスリストのエクスポート (Export Access List Configuration)] ウィンドウからヘルプにアクセスしている場合は、[ステップ 8 \(4 ページ\)](#) に進みます。

手順

ステップ 1 [一括管理 (Bulk Administration)] > [モビリティ (Mobility)] > [アクセスリスト (Access List)] > [アクセスリストのエクスポート (Access List Export)] の順に選択します。[アクセスリストのエクスポート (Export Access List Configuration)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 最初の [アクセスリストの検索 (Find Access List where)] ドロップダウンリストボックスから、次のオプションのいずれかを選択します。

- 名前
- 説明
- オーナー (Owner)

ステップ 3 2 番目の [アクセスリストの検索 (Find Access List where)] ドロップダウンリストボックスから、次のオプションのいずれかを選択します。

- ~で始まる
- ~を含む
- ~が次の文字列で終わる
- 次の文字列と完全に一致する
- 空である
- ~が空ではない

ステップ 4 必要に応じて、適切な検索テキストを指定します。

ヒント データベースに登録されているすべてのファイルを検索するには、検索テキストを何も入力せずに [検索 (Find)] をクリックします。

ステップ 5 クエリをさらに定義するには、次の手順を実行できます。

- a) ドロップダウンリストボックスから [AND] または [OR] を選択し、[ステップ 2 \(3 ページ\)](#) ~ [ステップ 4 \(4 ページ\)](#) を繰り返します。
- b) フィルタを追加するには [+] ボタンをクリックし、フィルタを削除するには [-] ボタンをクリックします。
- c) 一度にすべてのフィルタを削除するには、[フィルタのクリア (Clear Filter)] ボタンをクリックします。

ステップ 6 [検索 (Find)] をクリックします。

検出されたファイルのリストが次の分類で表示されます。

- 名前
- 説明
- 許可
- オーナー (Owner)

ステップ 7 [次へ (Next)] をクリックします。

次の [アクセスリストのエクスポート (Export Access List Configuration)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 8 [アクセスリストのエクスポート (Export Access Lists)] セクションの [ファイル名 (File Name)] フィールドにファイル名を入力します。

ステップ 9 [一括アクセスリストのエクスポート形式 (Bulk Access List Export Format)] ドロップダウンリストボックスから、[アクセスリストの形式 (Access List Format)] を選択します。

ステップ 10 ジョブをすぐに実行するか、それとも後で実行するかを選択できます ([ジョブ情報 (Job Information)] セクションで対応するラジオ ボタンを選択します)。

ステップ 11 アクセスリストをエクスポートするためのジョブを作成するには、[送信 (Submit)] をクリックします。

[ステータス (Status)] セクション内のメッセージで、ジョブが正常に送信されたことを確認できます。

ステップ 12 このジョブをスケジュールするか、アクティブ化するには、[一括管理 (Bulk Administration)]
メインメニューの [ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] オプションを使用します。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。